

尾島明大阪高等裁判所長官就任記者会見司会等要領

※ 午後２時５０分頃（長官，局長，課長の入室前に会見要領の説明）

〔広報係長〕

「まもなく，尾島明（おじまあきら）大阪高等裁判所長官の就任記者会見を行います。会見方法については，先に書面でお知らせしたとおりですが，会見に先立ち，改めて説明させていただきます。

長官が入室し，着席しましたら，私から撮影開始の合図をしますので，それ以降，カメラ撮影及び録音を始めていただいて結構です。長官は冒頭１分間のカメラ撮影及び挨拶の際にマスクを外し，その後マスクを着用します。

長官が着席して１分を経過した後，会見を始めます。会見開始以降，会見終了まで，長官の机上にアクリルパーティションを設置します。

なお，記者席前列の机より前での撮影は御遠慮ください。

司会者の進行に基づき，まず尾島長官から御挨拶をさせていただきます。挨拶が終わりましたら，長官はマスクを着用します。続いて，事前に提出された質問事項について，幹事社である読売新聞社から代表して質問をお願いします。

幹事社による代表質問が終了するまでの間は，ビデオカメラは記者席後列の後方から，スチールカメラは記者席後列の後方，記者席側方又は記者席中央通路から撮影していただいて差し支えありません。また，記者の方が，自席からスチールカメラで撮影することも差し支えありません。

なお，代表質問終了後，私から合図をしますので，カメラ撮影及び録音は終了し，全てのカメラマンの退室をお願いします。各社からの個別の質問は，カメラマンの退室後，司会者の進行によりお受けしますので，それまではお待ちください。

会見時間は３０分程度を予定していますが，時間の範囲内で，代表質問後，各社から個別に御質問をお受けしますので，社名とお名前を告げていただいた上で，御

質問をお願いします。

それでは、もうしばらくお待ちください。」

※ 係員から課長（内線 ■■■）に、第一会議室から直接連絡する。

（局長，課長入室，着席）

※ 局長及び課長が部屋を出たことを確認後，係員から秘書官（内線 ■■■）に直接連絡する。

（長官入室，着席，マスクを外す）

〔広報係長〕

（長官着席後）撮影を始めてください。1分経過後，アクリルパーティションを設置し，会見を始めますので，よろしくお願いします。

（1分経過後，広報係長から局長に合図する。）

〔司会者（局長）〕

それでは，令和3年7月16日付けで大阪高等裁判所長官に任命されました尾島明（おじまあきら）長官の就任記者会見を始めます。

代表質問に先立ち，尾島長官より，御挨拶をさせていただきます。

（挨拶終了後，長官マスク着用）

（尾島長官の御挨拶終了後）それでは，大阪司法記者クラブを代表して読売新聞■■■記者からの質問をお受けします。

(代表質問終了)

〔広報係長〕

ここで、カメラ撮影及び録音を終了するとともに、全てのカメラマンは退室願います。

(係員の誘導により、カメラマンの退出を完了)

〔司会者（局長）〕

続きまして、各社からの質問をお受けします。

(他にございませんか。)

【記者からの質問数が多い場合は、最大１５分程度延長し、終了時刻を午後３時４５分とする。】

時間の都合もありますので、質問は、あと１つ、２つとさせていただきます。

では、最後の質問とさせていただきます。どうぞ。

(個別質問終了)

〔司会者（局長）〕

これを持ちまして、尾島明長官の就任記者会見を終了します。